

## 2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東  
 コード番号 7585 URL http://www.kannanmaru.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 榮治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 TEL 048-815-6699  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年6月期第3四半期の連結業績（2019年7月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	2,198	△19.2	△220	—	△209	—	△241	—
2019年6月期第3四半期	2,719	△16.9	△116	—	△103	—	△237	—

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 △246百万円 (—%) 2019年6月期第3四半期 △241百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	△63.38	—
2019年6月期第3四半期	△62.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	2,629	2,086	79.3
2019年6月期	3,033	2,371	78.2

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 2,086百万円 2019年6月期 2,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2020年6月期の期末配当は未定とさせていただきます。つきましては、2020年5月14日に開示しました「2020年6月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

2020年6月期の連結業績予想につきましては、2020年5月14日に開示しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、新型コロナウイルス感染拡大により業績予想の合理的な算出が困難な状況にあるため、2020年2月14日に公表した通期業績予想を、未定とさせていただき、算出が可能になった段階で速やかに公表させていただきます。

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年6月期3Q	4,351,308株	2019年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	539,745株	2019年6月期	539,703株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年6月期3Q	3,811,596株	2019年6月期3Q	3,811,605株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における外食業界は、人手不足を背景とした人件費関連コストの上昇、食材価格の高騰等、業種・業態を超えた企業間競争は依然として激しく、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

さらに、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により、社会全体での外出自粛の影響を受け、居酒屋業界においては、ご来店のお客様の著しい減少による売上高の減少が発生しております。また当社は、従業員の健康確保及び健康状態の確認の徹底を実施するとともに、店舗における徹底した除菌等の対策等をしてまいりましたが、4月7日の政府の緊急事態宣言の発令により、その趣旨に鑑み、当社全店の臨時休業を実施しております。

当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」31店舗、「日本海庄や」21店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」4店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」3店舗、大衆すし酒場「じんべえ太郎」1店舗の合計60店舗となっております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,198,054千円(前年同四半期比19.2%減)、売上総利益は1,560,415千円(前年同四半期比19.9%減)、販売費及び一般管理費については1,780,912千円(前年同四半期比13.8%減)となり、営業損失は220,497千円(前年同期は営業損失116,682千円)となりました。経常損失につきましては209,822千円(前年同期は経常損失103,286千円)となりました。税金等調整前四半期純損失は240,044千円(前年同期は税金等調整前四半期純損失232,168千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は241,570千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失237,487千円)となりました。

なお、当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,431,369千円となり、前連結会計年度末に比べて301,207千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が278,568千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は1,198,603千円となり、前連結会計年度末に比べて102,785千円の減少となりました。これは主に、差入保証金の減少68,164千円、減価償却費62,844千円を計上したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は288,908千円となり、前連結会計年度末に比べて89,526千円の減少となりました。これは主に、閉店店舗の解体費用等の支払い等により資産除去債務の減少38,423千円によるものであります。

また、固定負債は254,239千円となり、前連結会計年度末に比べて29,711千円の減少となりました。これは主に、長期借入金の減少12,501千円及び「その他」に含まれるリース債務の減少13,521千円によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,086,825千円となり、前連結会計年度末に比べて284,754千円の減少となりました。これは、配当支払による減少及び四半期純損失の計上の結果、利益剰余金が279,686千円減少したことによるものであります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等

日本国政府による新型コロナウイルス感染症に関連した感染症対策の基本方針等を公表しましたが、それ以降消費者は外出等を控え外食需要に重要な影響を与えております。この結果、2020年3月以降、当社の来店客数の減少により売上高が著しく減少しております。当該感染症の終息及び外食需要の回復には一定の期間を要するものと考えられることから、連結営業損失及びマイナスの連結営業キャッシュ・フローの改善に相当の時間を要するとの懸念が生じており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在していません。

このような状況を解消するために、当社では、事業の収益改善及び本社費用の削減等の施策を行い、当社の財務状況の安定化を図ることとしております。具体的には、当社の主たる事業である外食事業について、感染症対策の影響下ではございますが、既存店の売上対策を強化し、店舗の事情に応じたメニューの変更等を推進いたします。また、従業員の適正配置などのコスト削減施策も推進し、事業の収益性を改善してまいります。これらにより売上高を増加させ、営業損益の改善を図ってまいります。さらに、当社は、役員報酬を含む本社費用の削減を目指して検討を行っております。

これらの当社独自の対応策を実施することに加えて、当社は、当社事業の各種ステークホルダー（取引先・金融機関等）との緊密な連携関係を高め、必要に応じた支払条件の柔軟化等を含めた協力体制を築くことにより、キャッシュ・フローの改善、事業の収益改善及び財務基盤の安定化を図り、当該状況の解消、改善に努めてまいります。

当社グループは、当第3四半期連結会計期間末現在で、現預金残高1,326,643千円、純資産残高2,086,825千円を有しており、現時点では安定的な財政状態を維持しております。そのため、これを基盤として上記対応策を進めていくことにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の通期連結業績予想につきましては、2020年2月14日に公表しました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を修正いたしました。詳しくは2020年5月14日に公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,605,211	1,326,643
売掛金	33,381	25,943
原材料	24,732	23,934
前払費用	49,260	46,361
その他	19,989	8,486
流動資産合計	1,732,576	1,431,369
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	363,287	329,176
その他(純額)	280,206	284,238
有形固定資産合計	643,494	613,414
無形固定資産		
	13,920	13,731
投資その他の資産		
差入保証金	564,498	496,334
その他	87,449	81,929
貸倒引当金	△7,973	△6,805
投資その他の資産合計	643,974	571,457
固定資産合計	1,301,388	1,198,603
資産合計	3,033,965	2,629,973
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	67,567	41,843
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	18,057	16,668
未払法人税等	16,425	6,782
賞与引当金	1,440	4,120
店舗閉鎖損失引当金	14,140	5,108
資産除去債務	40,965	2,542
その他	209,838	201,843
流動負債合計	378,434	288,908
固定負債		
長期借入金	19,442	6,941
資産除去債務	200,671	202,620
その他	63,837	44,678
固定負債合計	283,951	254,239
負債合計	662,385	543,147

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	2,621,487	2,341,800
自己株式	△622,074	△622,114
株主資本合計	2,363,013	2,083,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,566	3,539
その他の包括利益累計額合計	8,566	3,539
純資産合計	2,371,580	2,086,825
負債純資産合計	3,033,965	2,629,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,719,469	2,198,054
売上原価	770,656	637,639
売上総利益	1,948,812	1,560,415
販売費及び一般管理費	2,065,495	1,780,912
営業損失(△)	△116,682	△220,497
営業外収益		
受取利息	198	146
受取配当金	150	402
受取家賃	672	224
差入保証金回収益	2,075	—
受取保険金	—	2,375
保険解約返戻金	5,446	4,736
協賛金収入	500	—
貸倒引当金戻入額	1,828	1,127
その他	2,815	1,882
営業外収益合計	13,686	10,895
営業外費用		
支払利息	215	195
その他	74	25
営業外費用合計	289	220
経常損失(△)	△103,286	△209,822
特別利益		
固定資産売却益	—	119
収用補償金	14,600	—
特別利益合計	14,600	119
特別損失		
固定資産除却損	130	—
減損損失	126,164	27,922
店舗閉鎖損失	17,186	2,419
特別損失合計	143,481	30,341
税金等調整前四半期純損失(△)	△232,168	△240,044
法人税、住民税及び事業税	6,645	4,962
法人税等調整額	△1,326	△3,436
法人税等合計	5,319	1,526
四半期純損失(△)	△237,487	△241,570
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△237,487	△241,570



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△237,487	△241,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,565	△5,027
その他の包括利益合計	△3,565	△5,027
四半期包括利益	△241,052	△246,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△241,052	△246,597
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。